

## 第6回青谷地域振興会議議事概要（抜粋）

### 〈議事概要〉

#### ◎青谷高校生徒 「発見！青谷町と赤間関廻船ルート」

地域に根差した課題探究に取り組んでいる青谷高等学校3年生が北前船をテーマに、鳥取藩政資料「家老日記」や青谷町誌などの文献を参考に調査研究した成果を発表。

【委員】3年生が発表されたけれど、引き継いでくれる人はいるのか。

【青高生徒】2年生も「あおや学」を学んでいるので、引き継いでくれたらと思います。

【委員】いろいろな文献を調べられたと思うが、青谷町内で調べた文書はあるか。

【青高生徒】青谷町内の文書までは調べていません。

#### ◎議題

##### （1）青谷町と日本遺産北前船について

##### ●諸寄視察及び青谷高校生徒の発表の感想について

###### ▶諸寄視察の感想

- ・北前船に対するひたむきな姿、携わる人の思いや愛情が凄くて、周りの人も動かしていると感じた。
- ・諸寄には「核」になる人がいると感じた。人材の発掘が必要。
- ・諸寄は地域が独立して運営していた。行政に頼らない自立した組織が必要。
- ・諸寄にはたくさんの資料があった。青谷町はどこにどんな資料があるがわからない。資料を保存させてもらうような動き（取組）が必要ではないか。

###### ▶青谷高校生徒の発表の感想

- ・何かをきっかけに「深く知りたい」「調べよう」とする意欲を持ち行動する姿が素晴らしいと思った。
- ・発表手段としての紙芝居も良かった。
- ・今後引き継いでほしい。

##### ●日本遺産北前船の活用について

###### ▶活用出来るかどうかの視点から

- ・地元の人々の参画が無いといけない。
- ・北前船より青谷上寺地遺跡を早く何とかしなければいけないのではないかと。
- ・他の港と比べると青谷は小さいけれど、まずは活用を検討してはどうか。
- ・ジオパークの指定と併せて出来るだけ資料を集めてみる。
- ・まちおこしに使いなくても残してみる価値はある。
- ・北前船や青谷上寺地遺跡などそれぞれの名勝を含めたウォーキングコースを作って、青谷町民がこぞって参加してみんなが青谷を知り、青谷っていいなと言い合える青谷町を作ってはどうか。

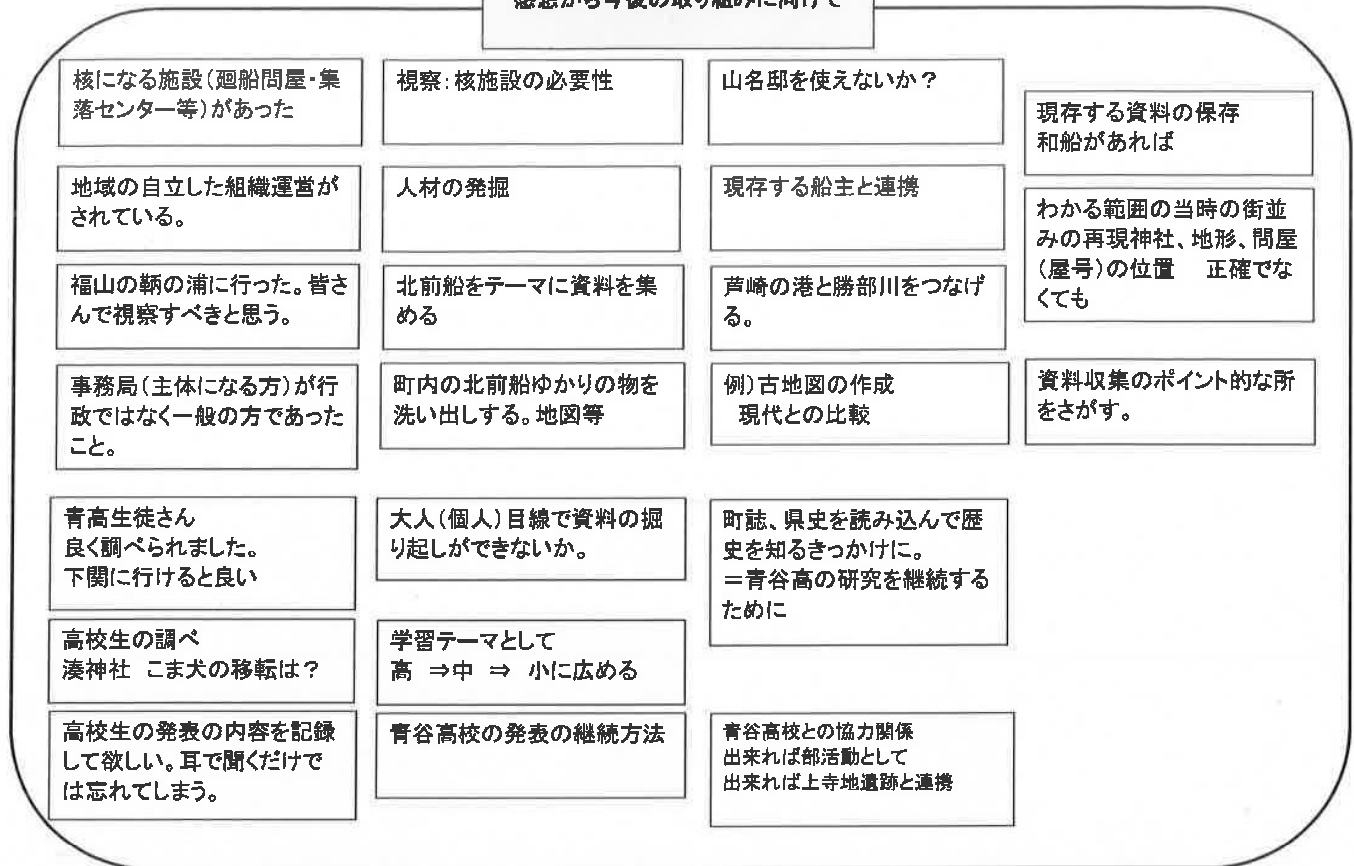
▶出された活用案

- ・青谷の事を知って、青谷の人が誇りを持つために、様々な機会をとらえて北前船の話をしていく。
- ・ガイドの養成やマップの作成。
- ・北前船を造って出航してみよう。
- ・海産物を商品化して給食にだす。
- ・廻船問屋には屋号がついているので、屋号を作り和紙灯籠を飾るなど雰囲気をつくる。
- ・八軒屋通りの整備や、現存する当時の姿を（石垣や蔵）を残して行く。
- ・青谷高校が北前船に関連した取組をしている他の高校と連携してはどうか。

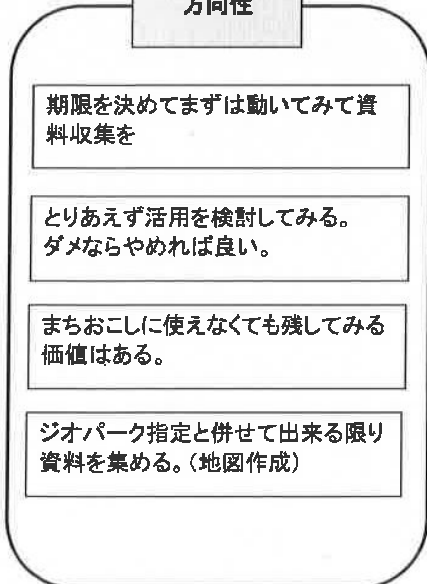
【会 長】本日の会は、北前船についての結論や方向性を出すものではありませんので、今後時間を取って議論を進めさせていただきます。

【高橋班】

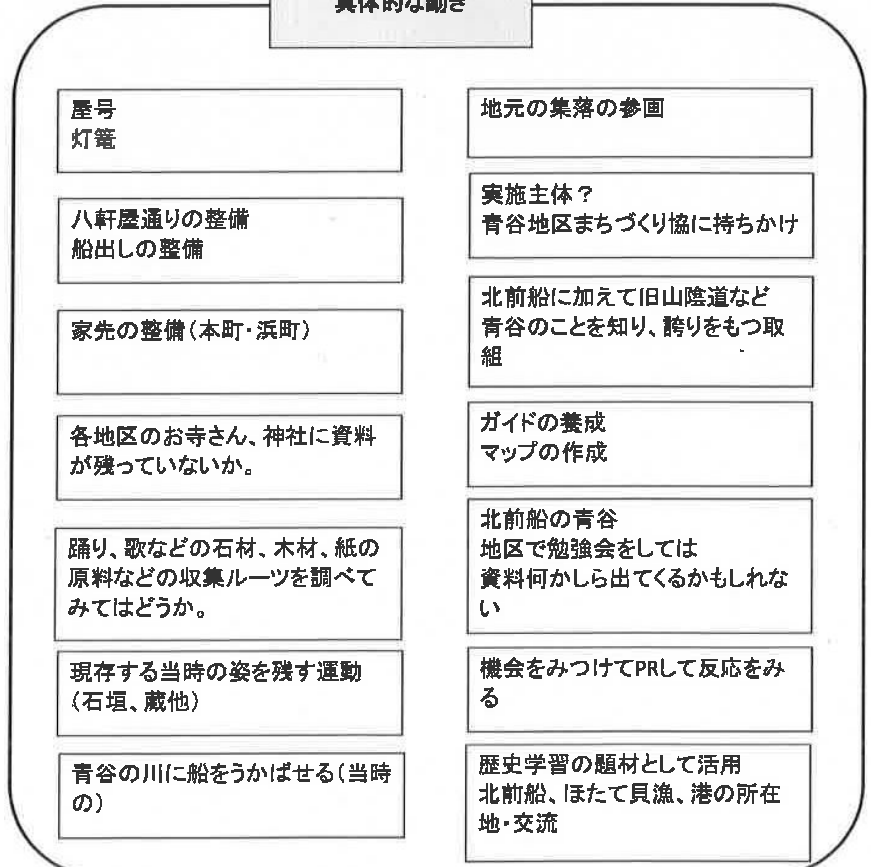
感想から今後の取り組みに向けて



方向性



具体的な動き



【長谷川班】

